

令和6年度 中 名 田 小 学 校 学 校 評 価 シ ー ト No.1

	重点目標	具体的取組	備考	評価の観点・目標指数	判断基準	%	※12	前期評価	%	※12	後期評価
よく考える子	1 少人数を生かした個別最適な学びの充実	・A Iドリル、自主学習（高学年以上）等の取組による自分で学びを調整する力の育成	教職員	児童が主体的にA Iドリルや自主学習（高学年以上）に取り組むことができたか。	あなたは、児童が積極的にA Iドリルや自主学習（高学年以上）に取り組むことができたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 60.0%				A 80.0%		
				B どちらかというときできた。	B 40.0%				B 20.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 0.0%				C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 8 0 %以上	D できなかった。	D 0.0%			D 0.0%		
							100.0%			100.0%	
			児童	A Iドリルや自主学習に取り組むことができたか。	あなたは、積極的にA Iドリルや自主学習（高学年以上）に取り組むことができたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 46.0%				A 50.0%		
				B どちらかというときできた。	B 34.0%				B 34.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 20.0%				C 16.0%		
				【目標指数】A+B が 8 0 %以上	D できなかった。	D 0.0%			D 0.0%		
							80.0%			84.0%	
			保護者	児童は、A Iドリルや自主学習に取り組むことができたか。	お子さんは、積極的にA Iドリルや自主学習（高学年以上）に取り組むことができたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 26.0%				A 32.0%		
				B どちらかというときできた。	B 35.0%				B 45.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 35.0%				C 23.0%		
				【目標指数】A+B が 8 0 %以上	D できなかった。	D 4.0%			D 0.0%		
							61.0%			77.0%	
	2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善	・学習課題解決に向け、積極的にタブレット端末活用の推進	教職員	児童が積極的にタブレット端末を活用することができたか。	あなたは、児童が積極的にタブレット端末を活用することができるようになることができたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 100.0%				A 100.0%		
				B どちらかというときできた。	B 0.0%				B 0.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 0.0%				C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 8 0 %以上	D できなかった。	D 0.0%			D 0.0%		
							100.0%			100.0%	
			児童	タブレット端末を積極的に活用することができたか。	あなたは、積極的にタブレット端末を活用することができましたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 84.0%				A 92.0%		
				B どちらかというときできた。	B 8.0%				B 8.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 8.0%				C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 8 0 %以上	D できなかった。	D 0.0%			D 0.0%		
							92.0%			100.0%	
			保護者	児童は、家庭で、タブレット端末を積極的に活用しているか。	お子さんは、タブレット端末を積極的に活用することができましたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 17.0%				A 23.0%		
				B どちらかというときできた。	B 53.0%				B 50.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 30.0%				C 27.0%		
				【目標指数】A+B が 8 0 %以上	D できなかった。	D 0.0%			D 0.0%		
							70.0%			73.0%	

令和6年度 中 名 田 小 学 校 学 校 評 価 シ ー ト No.2

	重点目標	具体的取組	備考	評価の観点・目標指数	判断基準	%	※	前期評価	%	※	後期評価
思いやるのある子	1 個性の生きる豊かな人間関係づくり	・気持ちのよい挨拶、元気な返事、場に応じた言葉遣いができる教育活動の工夫	教職員	気持ちのよい挨拶、元気な返事、場に応じた言葉遣いができる子の育成に取り組むことができたか。	あなたは、児童が気持ちのよい挨拶や返事、言葉遣いをするができるようにすることができましたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 80.0%				A 40.0%		
				B どちらかというとき。	B 20.0%				B 60.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 0.0%				C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 0.0%				D 0.0%		
							100.0%			100.0%	
			児童	気持ちのよい挨拶、元気な返事、場に応じた言葉遣いをするができたか。	あなたは、気持ちのよい挨拶や返事、言葉遣いすることができましたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 67.0%				A 71.0%		
				B どちらかというとき。	B 25.0%				B 29.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 8.0%				C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 0.0%				D 0.0%		
							92.0%			100.0%	
			保護者	児童は、気持ちのよい挨拶、元気な返事、場に応じた言葉遣いをするができたか。	お子さんは、気持ちのよい挨拶、返事、言葉遣いすることができましたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 17.0%				A 32.0%		
				B どちらかというとき。	B 57.0%				B 55.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 26.0%				C 13.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 0.0%				D 0.0%		
							74.0%			87.0%	
	2 道徳教育、人権教育の充実	・相手の気持ちを考えながら話を聞くことができる学級作り	教職員	児童が友達と仲良くしたり助け合ったりできる教育活動を実践することができたか。	あなたは、児童が友達と仲良くしたり助け合ったりすることができるようにすることができましたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 100.0%				A 100.0%		
				B どちらかというとき。	B 0.0%				B 0.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 0.0%				C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 0.0%				D 0.0%		
							100.0%			100.0%	
			児童	あなたは、友達と仲良くしたり助け合ったりすることができたか。	あなたは、友達と仲良くしたり助け合ったりすることができましたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 75.0%				A 88.0%		
				B どちらかというとき。	B 25.0%				B 8.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 0.0%				C 4.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 0.0%				D 0.0%		
							100.0%			96.0%	
			保護者	児童は、友達と仲良くしたり助け合ったりしているか。	お子さんは、友達と仲良くしたり助け合ったりできていますか。			A+B			A+B
				A できた。	A 44.0%				A 55.0%		
				B どちらかというとき。	B 56.0%				B 45.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 0.0%				C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 0.0%				D 0.0%		
							100.0%			100.0%	
		・相手の気持ちを考えながら話を聞くことができる学級作り	教職員	学校が楽しいと思える教育活動を実践することができたか。	あなたは、児童が学校に来ることが楽しいと思うことができるようにすることができましたか。			A+B			A+B
				A できた。	A 100.0%				A 100.0%		
				B どちらかというとき。	B 0.0%				B 0.0%		
				C どちらかというときできなかった。	C 0.0%				C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 0.0%				D 0.0%		
							100.0%			100.0%	
			児童	学校に来ることが楽しいか	あなたは、学校に来ることが楽しいですか。			A+B			A+B
				A 楽しい。	A 79.0%				A 63.0%		
				B どちらかというとき楽しい。	B 13.0%				B 29.0%		
				C どちらかというとき楽しくない。	C 8.0%				C 8.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 0.0%				D 0.0%		
							92.0%			92.0%	
			保護者	児童は、学校に行くことが楽しそうか。	お子さんは、学校に行くことが楽しそうですか。			A+B			A+B
				A 楽しそう。	A 57.0%				A 73.0%		
				B どちらかというとき楽しそう。	B 43.0%				B 27.0%		
				C どちらかというとき楽しなさそう。	C 0.0%				C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 0.0%				D 0.0%		
							100.0%			100.0%	

重点目標	具体的取組	備考	評価の観点・目標数値	判断基準	%	前期評価		%	後期評価	
健康でたくましい子	1 粘り強い心と体の育成 ・基礎体力向上のための工夫	教職員	児童が体育的行事での個人目標達成に向けて積極的に取り組むことができた。	あなたは、児童が体育的行事での個人目標達成に向けて取り組むことができた。		A+B 	A 80.0% B 20.0% C 0.0% D 0.0%	A+B 		
			A できた。	A できた。	80.0%					
			B どちらかというとできた。	B どちらかというとできた。	20.0%					
			C どちらかというとできなかった。	C どちらかというとできなかった。	0.0%					
			【目標数値】A+B が 80%以上	D できなかった。	0.0%					
		児童	体育的行事での個人目標達成に向けて積極的に取り組むことができた。	あなたは、体育的行事での個人目標達成に向けて積極的に取り組むことができた。		A+B 	A 84.0% B 8.0% C 4.0% D 4.0%	A+B 		
			A できた。	A できた。	79.0%					
			B どちらかというとできた。	B どちらかというとできた。	21.0%					
			C どちらかというとできなかった。	C どちらかというとできなかった。	0.0%					
			【目標数値】A+B が 80%以上	D できなかった。	0.0%					
		保護者	児童は、体育的行事での個人目標達成に向けて取り組むことができた。	お子さんは、体育的行事での個人目標達成に向けて取り組むことができましたか。		A+B 	A 58.0% B 41.0% C 0.0% D 0.0%	A+B 		
			A できた。	A できた。	61.0%					
			B どちらかというとできた。	B どちらかというとできた。	26.0%					
			C どちらかというとできなかった。	C どちらかというとできなかった。	13.0%					
			【目標数値】A+B が 80%以上	D できなかった。	0.0%					
	2 家庭と連携した生活習慣の定着	・歯と目に関する保健指導の充実	教職員	児童が正しく歯磨きを行うことができる指導の工夫を行うことができた。	あなたは、児童が正しく歯磨きをすることができるようにすることができましたか。		A+B 	A 20.0% B 80.0% C 0.0% D 0.0%	A+B 	
				A できた。	A できた。	20.0%				
				B どちらかというとできた。	B どちらかというとできた。	80.0%				
				C どちらかというとできなかった。	C どちらかというとできなかった。	0.0%				
				【目標数値】A+B が 80%以上	D できなかった。	0.0%				
			児童	正しく歯磨きをすることができた。	あなたは、正しく歯磨きをすることができましたか。		A+B 	A 84.0% B 16.0% C 0.0% D 0.0%	A+B 	
				A できた。	A できた。	84.0%				
				B どちらかというとできた。	B どちらかというとできた。	16.0%				
				C どちらかというとできなかった。	C どちらかというとできなかった。	0.0%				
保護者	児童は、正しく歯磨きをすることができた。	お子さんは、正しく歯磨きをすることができましたか。		A+B 	A 23.0% B 41.0% C 36.0% D 0.0%	A+B 				
	A できた。	A できた。	35.0%							
	B どちらかというとできた。	B どちらかというとできた。	30.0%							
	C どちらかというとできなかった。	C どちらかというとできなかった。	35.0%							
	【目標数値】A+B が 80%以上	D できなかった。	0.0%							
2 家庭と連携した生活習慣の定着	・正しくメディアを使用していく力の育成	教職員	機会を捉えてメディアとの連携方について指導することができた。	あなたは、児童が正しくメディアを使用することができるようにすることができましたか。		A+B 	A 80.0% B 20.0% C 0.0% D 0.0%	A+B 		
			A できた。	A できた。	40.0%					
			B どちらかというとできた。	B どちらかというとできた。	60.0%					
			C どちらかというとできなかった。	C どちらかというとできなかった。	0.0%					
			【目標数値】A+B が 80%以上	D できなかった。	0.0%					

[illegible]

令和6年度 中名田小学校学校評価シート No.4

	重点目標	具体的取組	備考	評価の観点・目標指数	判断基準	%	***	前期評価	%	**	後期評価
ふるさと大好きっ子	1 ふるさと中名田に誇りと愛着を持ち、中名田の未来を担う子の育成	・地域の人との交流を活かし、地域の自然・文化・歴史について探究するふるさと学習	教職員	地域の教育的資源を活用し、創造的なふるさと学習を展開することができたか。	あなたは、児童がふるさとへの興味や関心が高まるように努めましたか。			A+B			A+B
				A できた。		A 100.0%			A 100.0%		
				B どちらかという 못했다。		B 0.0%			B 0.0%		
				C どちらかというできなかった。		C 0.0%			C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D できなかった。	D 0.0%			D 0.0%		
							100.0%			100.0%	
			児童	児童は、ふるさと学習を通して、ふるさとを誇りに感じ大好きと思うようになったか。	あなたは、ふるさと中名田のことが好きですか。			A+B			A+B
				A 好き。		A 96.0%			A 100.0%		
				B どちらかという好き。		B 4.0%			B 0.0%		
				C どちらかという好きではない。		C 0.0%			C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 好きではない。	D 0.0%			D 0.0%		
							100.0%			100.0%	
			保護者	児童は、ふるさと中名田を誇りに感じ、好きだと思っているか。	お父さんは、ふるさと中名田への興味・関心が高まったと思いますか。			A+B			A+B
				A 高まったと思う。		A 48.0%			A 55.0%		
				B どちらかという高まったと思う。		B 48.0%			B 45.0%		
				C どちらかという高まっていないと思う。		C 4.0%			C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D 高まっていないと思う。	D 0.0%			D 0.0%		
							96.0%			100.0%	
	2 地域との積極的な連携	・各種便り・ホームページ等による教育活動の公開	教職員	各種便り・ホームページ等を用いて、学校の様子や取組がわかるように取り組むことができたか。	あなたは、保護者が学校の様子や取組がよくわかるように取り組むことができましたか。。			A+B			A+B
				A できた。		A 40.0%			A 60.0%		
				B どちらかという 못했다。		B 60.0%			B 40.0%		
				C どちらかというできなかった。		C 0.0%			C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D できなかった。	D 0.0%			D 0.0%		
							100.0%			100.0%	
			保護者	学校のホームページ等から、学校の教育内容がよく分かったか。	あなたは、お便りやホームページ等で、学校の様子や取組がよくわかりましたか。			A+B			A+B
				A わかった。		A 52.0%			A 36.0%		
				B どちらかというわかった。		B 44.0%			B 64.0%		
				C どちらかというわからない。		C 4.0%			C 0.0%		
				【目標指数】A+B が 80%以上	D わからない。	D 0.0%			D 0.0%		
							96.0%			100.0%	

